

平成 28 年度 学校運営評価の報告

今年度も東新潟特別支援学校の教育活動に多大なご支援を賜り、心から感謝申し上げます。おかげさまで、28年度に計画していた教育活動を予定どおり実施することができました。

日頃の教育活動や各行事等でいただいた評価やご意見を学校運営評価委員会で検討したり、学校評議委員会で協議をしたりした後、29年度の学校運営に生かすべく、全職員で共通理解を図りました。

全体的に肯定的な評価が90%程度得られ、よい評価となっていますが、職員と保護者の評価の差がひらいている項目については、工夫・改善に努め、丁寧な説明を心掛けます。また、評価の高い項目についてもさらに充実した取組になるよう努力して参ります。

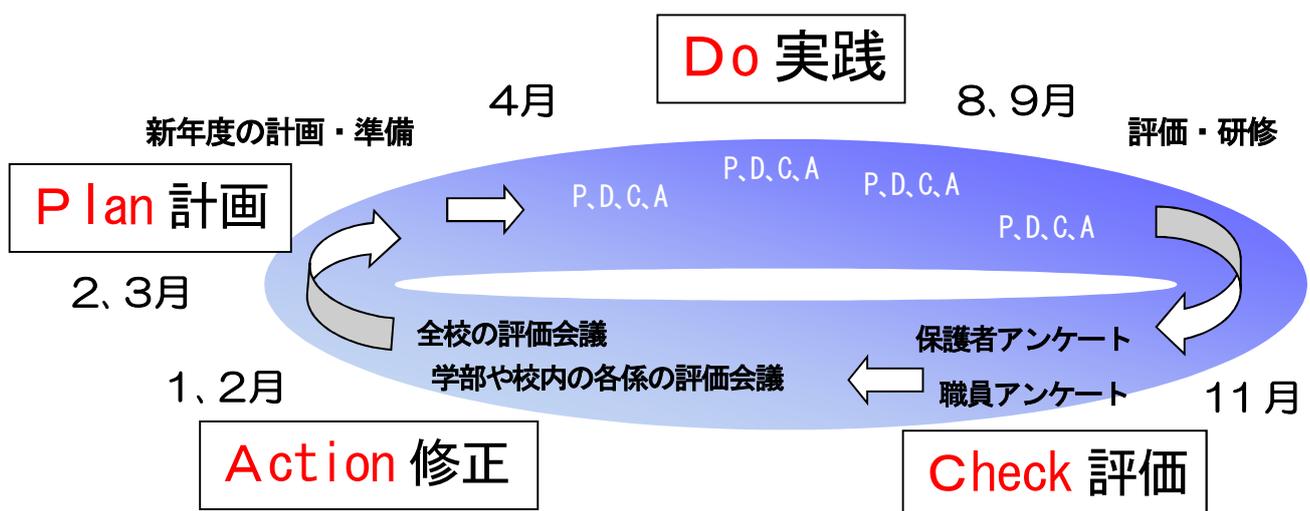
来年度は、保護者の皆様と学校職員が教育活動の様々な場面で、気兼ねなく情報交換し、共通理解を深めながら取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

県立東新潟特別支援学校長 奈良岡 裕

東新潟特別支援学校のPDCAサイクル

- P**lan : 課題を明らかにし、計画を立てます。
- D**o : 計画に基づき実践を進めます。
- C**heck : 実践が計画どおりか評価します。
- A**ction : 計画に合わなかったり、新しい取組が必要なところを、修正、改善します。

各学級では、年間を通じて小さなPDCAを繰り返しながら、また、教育課程のような課題は複数年の長いスパンで仕事を進めています。



本年度も年度当初の計画に基づき、学校運営評価を行いました。

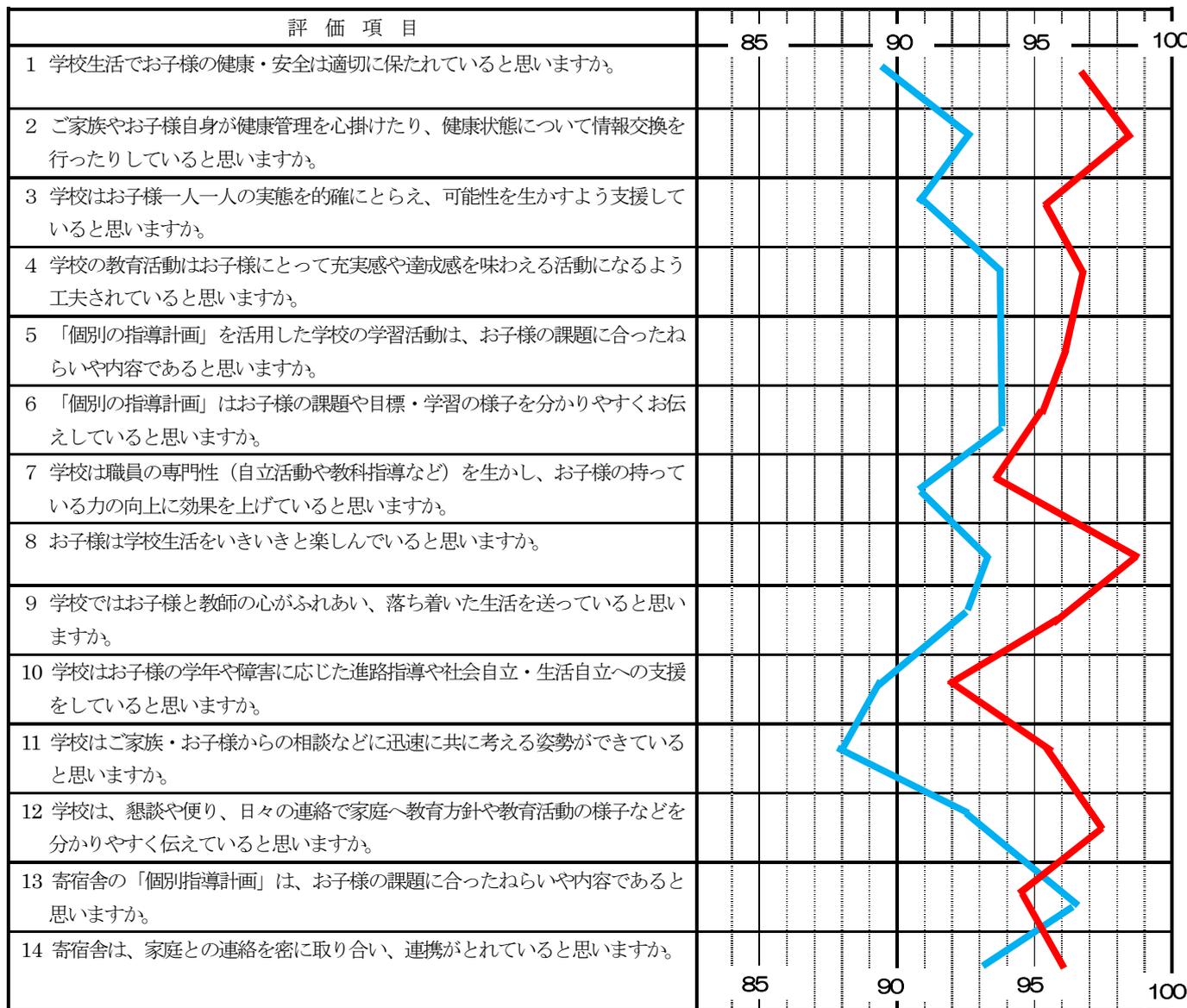
- 1 保護者アンケートと職員アンケートの結果を対比し、職員で検討しました。その後、PTA 総務役員や学校評議員の方々からご意見をいただきました。
- 2 職員が学校運営評価会議で検討し、来年度の学校課題に反映させました。以下に資料を載せましたのでご覧ください。

平成28年度 学校評価の概要

今年度、保護者の皆様にご協力をいただいたアンケートの結果をまとめ、職員と比較しました。

学校評価アンケート **A そう思う + B どちらかといえばそう思う** の割合(%)

保護者 ○—○ 65名
 職員 □—□ 126名



【保護者の皆様からの評価について】

- ・昨年度に比べ全体的に評価が低下しましたが、「A そう思う」又は「B どちらかといえばそう思う」とする肯定的な回答が全項目で90%程度得られ、概ね良い評価をいただいています。
- ・昨年度に比べ、特に低下が目立った項目は「1 健康・安全」「8 学校生活を楽しむ」「12 学校から家庭への伝達」でした。

【保護者の皆様及び職員間評価の相違について】

- ・特に「1 健康・安全」「11 共に考える姿勢」の項目で大きな差が生じました。「11 共に考える姿勢」の項目は昨年度も差が大きかった項目です。保護者の皆様としっかりと情報交換を行い、子供たちの成長のために手を携えながら教育活動を推進することを重点として取り組んでいきたいと考えています。